

業 務 委 託 設 計 書

事業年度	令和 8年度		
設計年月	令和 年 月		
予算科目	款	項	目 節
履行場所	京都市北区小山上総町他地内		
路線名又は河川名等			
委託業務名	京都環状線（北大路通）既存設備等移設設計業務委託（その2）		
履行期間	契約日の翌日から令和 9年 3月15日まで		
事業課（所）名	道路建設室（道路建設担当）	単価使用年月	令和 年 月
業務番号		歩掛適用年月	令和 年 月
変更回数		基準適用年月	令和 年 月
前払金支出		単価地区	

京都市 建設局

チェック欄	

委 託 概 要

履行箇所				箇所	1
既存設備等移設設計	箇所	2	既存設備等移設管路設計	箇所	1
交差点照明施設詳細設計	箇所	2			

委 託 理 由

本業務は、主要府道京都環状線（北大路通）の無電柱化事業に伴い、安全で快適な歩行空間の確保を目的として、既存設備等（信号機等）の移設及び交差点部の照明施設の設計を行い、併せて、これらの施設に必要な管路設計を行うものです。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
業 務 費	前回	円	円	円	円
	今回	円		円	
内 業 務 価 格	前回	円	円	円	円
	今回	円		円	
訳 消費税相当額	前回	円	円	円	円
	今回	円		円	

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2026年6月
歩掛適用年月	2026年6月
基準適用年月	2026年6月
単価地区	2601: I 地区

見積参考資料（細別単価）

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

[illegible]

業務委託料内訳書

業務名	京都環状線（北大路通）既存設備等移設設計業務委託（その2）				業 項 目	土木設計業務 道路設計	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路設計		式	1				
道路設計		式	1				
既存設備等移設設計		式	1				
既存設備等移設設計		箇所	2				単 1号 見積参考資料
既存設備等移設管路設計		箇所	1				単 2号 見積参考資料
道路照明施設設計		式	1				
交差点照明施設詳細設計	個別製作柱	箇所	2				単 3号
共通		式	1				
共通(設計業務)		式	1				
打合せ等		式	1				
打合せ		業務	1				内 1号
関係機関打合せ協議		式	1				内 2号
直接経費		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	京都環状線（北大路通）既存設備等移設設計業務委託（その2）				業 項	種 目	土木設計業務 直接経費	
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接経費			式	1				
電子成果品作成費			式	1				
電子成果品作成費(設計)			式	1				
直接原価（その他原価除く）			式	1				
その他原価			式	1				内 3号
一般管理費等			式	1				内 4号
設計業務価格			式	1				
消費税相当額			式	1				
設計業務委託料			式	1				

1 次内訳書

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 1号	打合せ						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	打合せ		業務	1			内 5号
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 2号	関係機関打合せ協議						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	関係機関打合せ協議		機関・回	1			単 27号
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 3号	その他原価						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接人件費（設計業務）		式	1			
	$\alpha \div (1 - \alpha)$		%				
	その他原価		式	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 4号	一般管理費等						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
業務原価			式	1			
$\beta \div (1 - \beta)$			%				
一般管理費等			式	1			
調整額							
合計							

2 次内訳書

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 5号	打合せ						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師			人	2.5			
技師(A)			人	2.5			
技師(B)			人	2.5			
合計							

1 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	既存設備等移設設計		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
設計計画			箇所	1			単 4号	[] [1]
設計条件の確認			箇所	1			単 5号	[] [1]
現地踏査			箇所	1			単 6号	[] [1]
設計図			箇所	1			単 7号	[] [1]
関係機関との協議資料作成			箇所	1			単 8号	[] [1]
数量計算			箇所	1			単 9号	[] [1]
概算工事費算出			箇所	1			単 10号	[] [1]
照査			箇所	1			単 11号	[] [1]
報告書作成			箇所	1			単 12号	[] [1]
電子計算機使用料			式	1				[1] []
合計								
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	既存設備等移設管路設計		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
設計計画			箇所	1			単 13号	[] [1]
設計条件の確認			箇所	1			単 14号	[] [1]
平面・縦断線形設計			箇所	1			単 15号	[] [1]
管路部設計			箇所	1			単 16号	[] [1]
数量計算			箇所	1			単 17号	[] [1]
既存設計成果品への反映			箇所	1			単 18号	[] [1]
照査			箇所	1			単 19号	[] [1]
報告書作成			箇所	1			単 20号	[] [1]
電子計算機使用料			式	1				[1] []
合計								
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	交差点照明施設詳細設計	個別製作柱	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現地踏査			箇所	1			単 21号	
設計計画 単価補正1. 300			箇所	1			単 22号	
設計条件の確認 交差点照明施設設計 単価補正1. 300			箇所	1			単 23号	
設計図 単価補正1. 300			箇所	1			単 24号	
数量計算 単価補正1. 300			箇所	1			単 25号	
照査 単価補正1. 300			箇所	1			単 26号	
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	設計計画		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	0. 5				
技師 (A)			人	0. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	設計条件の確認		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)			人	0. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	現地踏査		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (B)			人	0. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号	設計図		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (B)			人	0. 5				
技師 (C)			人	0. 5				
技術員			人	1				
合計								
単価								

2次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	関係機関との協議資料作成		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (B)			人	0. 5				
技術員			人	2				
合計								
単価								

2次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号	数量計算		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (C)			人	0. 5				
技術員			人	0. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 10号	概算工事費算出		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (C)			人	0. 5				
技術員			人	1				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	照査		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	0. 5				
技師 (A)			人	0. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	報告書作成		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (B)			人	0. 5				
技師 (C)			人	0. 5				
技術員			人	1				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 13号	設計計画		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	2				
技師 (A)			人	1				
技師 (B)			人	1				
技師 (C)			人	0. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号	設計条件の確認		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	1. 1				
技師 (A)			人	0. 7				
技師 (B)			人	1. 1				
技師 (C)			人	0. 4				
技術員			人	0. 7				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	平面・縦断線形設計		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	0. 4				
技師 (A)			人	0. 8				
技師 (B)			人	1. 3				
技師 (C)			人	1. 3				
技術員			人	1. 5				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	管路部設計		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)			人	0. 9				
技師 (B)			人	1. 5				
技師 (C)			人	1. 5				
技術員			人	2. 7				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	数量計算		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)			人	0. 6				
技師 (B)			人	1. 3				
技師 (C)			人	1. 5				
技術員			人	2. 1				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	既存設計成果品への反映		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)			人	0. 7				
技師 (B)			人	1. 4				
技師 (C)			人	1. 8				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 19号	照査		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	1				
技師 (A)			人	1. 5				
技師 (B)			人	3				
技師 (C)			人	3				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	報告書作成		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	1				
技師 (A)			人	2				
技師 (B)			人	2. 5				
技師 (C)			人	0. 5				
技術員			人	2				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	現地踏査		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (B)			人	0. 9				
技師 (C)			人	0. 3				
技術員			人	1. 6				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	設計計画		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)			人	0. 3				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 23号	設計条件の確認 交差点照明施設設計		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技術員			人	1. 3				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 24号	設計図		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (C)			人	1				
技術員			人	2. 7				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 25号	数量計算		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (B)			人	0. 6				
技師 (C)			人	1. 8				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 26号	照査		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)			人	0. 6				
技師 (B)			人	0. 5				
技師 (C)			人	0. 3				
合計								
単価								

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 27号	関係機関打合せ協議		単位	機関・回	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師			人	0. 5				
技師 (A)			人	0. 5				
合計								
単価								

特 記 仕 様 書

委託業務名 京都環状線（北大路通）既存設備等移設設計業務委託（その2）
履 行 場 所 京都市北区小山上総町他地内

第1条 本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等委託必携（令和8年2月 京都市）※」（以下「業務等委託必携」という。）によるものとする。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「設計・測量業務委託の仕様書、様式等」参照
(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000190817.html>)

第2条（電子納品）

1 本業務は電子納品対象業務とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「京都市建設局電子納品実施要領（業務編）（令和6年3月）」（以下「要領」という。）に基づき作成された電子データをいう。

なお、要領に記載のない事項や疑義がある場合は、監督員と協議のうえ作成するものとする。

2 成果品は、要領に基づいて作成した電子成果品を電子媒体（CD-R）で2部提出するとともに、製本版1部〔報告書（簡易製本）1部、図面（A3縮小版）1部〕と原図1式を納品する。

3 成果品の提出の際には、京都市建設局電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認後、ウイルス対策を行い提出すること。

第3条 業務委託契約書について（前払金）

契約書第40条関係

前払金は、請負代金の30%以内とする。

第4条（文書による変更手続き）

業務内容の変更等により設計変更を行う必要が生じた場合には、変更契約手続きを文書により確実に行うために、必要な指示や協議等は、打合せ簿や業務等委託関係書類等の書面により行うものとし、これがないものについては、設計変更の対象としない。

第5条 土木設計業務等共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

（関係官公庁への手続き等）

第1114条

- 1 受注者は、測量及び設計業務等の実施に先立ち道路交通法の規定に基づく道路使用許可を得なければならない。
- 2 受注者は、必要に応じて道路法の規定に基づく道路占用許可を得るものとする。
- 3 各許可書を得た場合は、その写しを監督職員に提出するものとする。

(土地への立入り等)

第1116条

- 1 現地調査及び測量業務を実施する場合、それぞれの調査員や作業班のうち1人は必ず自己の身分証明書を携帯して業務にあたるものとする。
- 2 身分証明書は、土地等の所有者、その他関係人等から請求があったときは、これを提示するものとする。
- 3 身分証明書の内容については、業務委託契約に基づく業務を行うものであることの証明とし、別に定める身分証明書に基づき、発注者が交付するものとする。
- 4 身分証明書の発行対象者は原則として、管理技術者と主任技術者とする。ただし、調査員及び作業班の編成等に関連して別途必要となる場合は、契約後速やかに、その適任者を届け出て交付を受けるものとする。
- 5 受注者は業務が完了した場合または契約が解除された時等、身分証明書が不要となったときは、遅滞なく発注者に返却するものとする。
- 6 強制立入り等で関係法令に基づく身分証明書については別途とする。

第1201条（使用する技術基準等）

本業務で使用する技術基準及び参考図書は「共通仕様書」に定めるもののほか、下記のとおりとする。

- 1 京都市道路構造条例
- 2 電線共同溝マニュアル（令和5年3月 京都市建設局）
- 3 令和2年度京都環状線（北大路通（烏丸通～堀川通））電線共同溝予備設計業務委託設計報告書
- 4 令和4年度京都環状線（北大路通（烏丸通～堀川通））電線共同溝詳細設計業務委託報告書
- 5 令和5年度京都環状線（北大路通（烏丸通～堀川通））電線共同溝詳細設計業務委託報告書
- 6 令和6年度京都環状線（北大路通（堀川通～烏丸通））道路詳細設計業務委託報告書
- 7 令和6年度京都環状線（北大路通（堀川通～烏丸通））既存設備等移設設計業務委託報告書

なお、上記以外に技術基準及び参考図書を使用する場合は、事前に監督員と協議を行うものとするが、業務履行中に京都府警察から資料提供があったものについては、順次、参考図書とする。

第6条 設計業務の内容

●既存設備等移設設計

1 作業区分は、次によるものとする。

種別	既存設備等移設詳細設計
作業区分	設計計画
	設計条件の確認
	現地踏査
	設計図
	関係機関との協議資料作成
	数量計算
	概算工事費算出
	照査
	報告書作成

2 業務目的

本業務は、京都環状線（北大路通）の無電柱化事業に伴い、過年度に実施した既存設計の成果を踏まえ、道路内の既存設備（信号機等公安設備）等の移設工事に必要な設計を行い、経済的かつ合理的に工事を実施するための資料を作成するものである。

3 業務内容

履行箇所	履行内容
・ 北大路室町交差点 ・ 北大路バスターミナル 出入口交差点	・ 現状設備の把握及び設備関連必要資料の収集・整理 ・ 電線共同溝設計の地中配管の条数及び経路等の確認 ・ 電線共同溝設計に基づく配線計画・設備配置計画の立案 ・ 配線計画・設備配置計画に基づく計画平面図の作成 ・ 新規設置設備（信号単独柱等）の構造検討及び構造図作成 ・ 設備現況、計画平面図等に基づく協議資料作成 ・ 撤去及び新設設備数量の算出 ・ 移設切替計画の作成（仮入線等含む）

※履行箇所には各交差点付近の感知器・カメラ等を含む

（１）設計計画

業務の目的・趣旨を理解したうえで、設計書・本特記仕様書の内容を確認し、業務概要、実施方針、業務工程、業務組織計画、打合せ計画、成果物の内容、連絡体制、（緊急時含む）等の事項についての業務計画書（照査計画書を含む）を作成する。なお、設計計画については、京都府警察の基準及び仕様に適合した計画を行うものとする。

（２）設計条件の確認

過年度の各設計成果の報告書及び本特記仕様書に示された事項に基づき、施工上の基本的条件を確認し、当該設計用に整理を行う。

（３）現地踏査

当該箇所の現地踏査を行い、本特記仕様書及び貸与資料等と現地との整合性を目視により確認を行う。

(4) 設計図

配線計画平面図、一般図、構造図等の設計図の作成を行う。また、入線・抜柱までの間の仮設期間における計画平面図等、必要な図面を作成すること。

(5) 関係機関との協議資料作成

関係機関との協議資料、説明資料作成を行う。

(6) 数量計算

決定した配線計画平面図を基に工種毎に「土木工事数量算出要領 令和8年4月国土交通省」に基づき数量の算出を行う。また、入線・抜柱までの間の仮設期間における信号機移設後の仮架空線についての数量の算出も合わせて行う。

(7) 概算工事費算出

数量計算を基に工事費等を算出する。工事施工費及び工事材料費についての工事発注に必要な見積徴収等を行う。

(8) 照査

配管平面図を確認し、設計図及び数量について、現地状況の他、基礎情報添架物の情報を把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかの確認を行う。また、設計図、数量計算の整合性についても照査を行う。

(9) 報告書作成

設計業務の成果として、設計業務概要書、設計図面、数量計算等について報告書を作成する。

●既存設備等移設管路設計

1 作業区分は、次によるものとする。

種別	既存設備等移設管路設計
作業区分	設計計画
	設計条件の確認
	平面縦断線形設計
	管路部設計
	数量計算
	既存設計成果品への反映
	照査
	報告書作成

2 業務目的

本業務は、既存設備等移設設計及び交差点照明施設詳細設計に必要となる電気及び通信線を入線するための管路設計であり、過年度に行った既存設計の成果及び現地状況を踏まえ、経済的かつ合理的に工事を実施するための資料を作成するものである。

3 業務内容

(1) 設計計画

業務の目的・趣旨を理解したうえで、設計書・本特記仕様書の内容を確認し、業務概要、実施方針、業務工程、業務組織計画、打合せ計画、成果物の内容、連絡体制、（緊急時含む）等の事項についての業務計画書（照査計画書を含む）を作成する。

(2) 設計条件の確認

過年度の各設計成果の報告書及び本特記仕様書に示された事項に基づき、施工上の基本的条件を確認し、当該設計用に管路条数、経路、接続する特殊部、支障埋設物の整

理等を行う。

(3) 平面縦断線形設計及び(4) 管路部設計

過年度の各設計成果の報告書及び本特記仕様書に示された事項に基づき、施工上の基本的条件を確認し、管路の平面縦断線形を設計する。

また、本設計の他の業務と整合が図れるよう、管路材、管路の条数及び配置、接続する特殊部等、工事の施工に係る必要事項を設計する。

(5) 数量計算

設計内容を基に工種毎に「土木工事数量算出要領 令和8年4月 国土交通省」に基づき数量の算出を行う。

(6) 既存設計成果品への反映

設計内容を過年度の各設計成果である各種図面（平面図、横断図、構造図、掘削断面図等）及び数量計算書に反映する。

(7) 照査

設計内容を確認し、設計図及び数量について、現地状況の他、基礎情報添架物の情報を把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかの確認を行う。また、設計図、数量計算の整合性についても照査を行う。

(8) 報告書作成

設計業務の成果として、設計業務概要書、設計図面、数量計算等について報告書を作成する。

●交差点照明施設詳細設計（個別製作柱）

- 1 作業区分は、次によるものとする。なお、関連機関との協議資料作成及び報告書作成は本作業の歩掛に含まれる。

種別	交差点照明施設詳細設計（個別製作柱）
作業区分	現地踏査
	設計計画
	設計条件の確認
	交差点照明施設設計
	設計図
	数量計算
	照査

2 業務目的

本業務は、過年度に実施した既存設計の成果及び現地状況を踏まえ、交差点部の照明施設工事の発注に必要な設計を行い、経済的かつ合理的に工事を実施するための資料を作成するものである。

3 業務内容

(1) 現地踏査

当該箇所の現地踏査を行い、本特記仕様書及び貸与資料等と現地との整合性を目視により確認を行う。

(2) 設計計画

業務の目的・趣旨を理解したうえで、設計書・本特記仕様書の内容を確認し、業務概要、実施方針、業務工程、業務組織計画、打合せ計画、成果物の内容、連絡体制、（緊急時含む）等の事項についての業務計画書（照査計画書を含む）を作成する。

（３）設計条件の確認及び交差点照明施設設計

過年度の各設計成果の報告書及び本特記仕様書に示された事項に基づき、施工上の基本的条件を確認・整理し、照度、基礎構造、柱構造等の照明施設の設計を行う。

なお、交差点部の照明施設は、既存設備等の移設先とするため、各構造計算に移設物の形状、重量等を反映させ設計すること。

（４）設計図

配線平面図、姿図（既存設備等の移設共架物含む）、構造図等の設計図の作成を行う。また、入線・抜柱までの間の仮設期間における計画平面図等、必要な図面を作成すること。

（５）数量計算

設計内容を基に工種毎に「土木工事数量算出要領 令和８年４月 国土交通省」に基づき数量の算出を行う。また、仮設期間における仮架空線等についての数量の算出も合わせて行う。

（６）照査

設計内容を確認し、設計図及び数量について、現地状況の他、基礎情報添架物の情報を把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかの確認を行う。また、設計図、数量計算の整合性についても照査を行う。

第７条 土木設計業務の打合せ等

土木設計業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ３回、成果品納入時の計５回行うものとする。中間打合せは、既存設備等移設設計時１回、既存設備等移設管路設計時１回、交差点照明施設詳細設計時１回の計３回行うものとするが、監督員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。

打合せ回数に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。

なお、業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち合うものとする。

第８条 関係機関打合せ協議

関係機関及び打合せ協議回数は下表のとおりとするが、関係機関及び打合せ協議回数が増減した場合は、設計変更の対象とする。

関係機関	打合せ回数
京都府警察	１回

第９条 成果物の照査

本業務における詳細設計業務の照査においては、成果品を取りまとめるに当たって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互（設計図と設計計算書間、設計図と数量計算書間等）の整合を確認するうえで、確認マークをするなどして、わかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査（以下「赤黄チェック」という。）を原則として実施する。赤黄チェックの根拠となる資料は、監督員の請求があった場合、速やかに提示しなければならない。

なお、照査の内容及び履行状況を確認するため、発注条件、設計の考え方、構造細目等の確認及び計算書等の検算等の成果について照査したことが確認できる資料を提出すること。

第10条 ウィークリースタンスの実施

本業務委託は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、業務委託の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第11条（その他）

- 1 周辺住民及び営業車両等からの苦情・要望等については、速やかに監督員に連絡のうえ指示に従うこと。
- 2 関係機関及び地元と協議等を行う際は、監督員の指示に基づき必要な資料を作成するものとする。資料の作成にあたっては、その内容を十分に理解のうえ速やかに作成すること。
資料の作成については、沿道周辺の状況や検討項目を把握し設計・施工計画等を立案できる「道路部門」に精通した技術者を配置すること。
- 3 関係機関等との打合せ内容について、議事録を作成すること。
- 4 本業務の周辺箇所における他業務の成果について、監督員から貸与のあった場合は、当業務における活用の検討や成果品内容の調整を行うこと。
- 5 受注者は、監督員と密接な連絡をとることとし、疑義が生じた場合は監督員と十分に打合せを行い、遺漏のないよう努めること。
- 6 受注者が業務を実施するために使用している業務関係者等について、監督員が著しく不適当であると認めて請求した場合、受注者は速やかにその請求に係る措置をとらなければならない。
- 7 他の隣接する関連事業と密に調整を行い、調整内容や別途、発注者から指示又は提供された内容については、本設計に反映させること。
- 8 成果品納入後であっても成果品に誤りがある場合は、直ちに訂正するものとする。

箇所図

